

スクール21 草加松原本部教室

たった一教室
だけからこんなに
がんばりました。

県立御三家
6名合格

浦高1名
一女4名
大宮1名

選択問題
実施校
22名合格

浦和1名
一女4名
大宮1名
市立浦和1名
春日部2名
越谷北7名
越ヶ谷4名
川口北2名

学力検査問題実施校
8名合格

春日部女子1名 草加東1名
越谷南1名 草加西1名
越谷東2名 川口青陵1名
草加1名

難関附属
私立校
4名合格

中央大学2名
明大中野1名
立教新座1名

県内難関
私立校
49名合格

開智15名
春日部共栄17名
淑徳与野6名
栄東3名
大宮開成3名
獨協埼玉3名
昌平2名



その他にも、たくさんの生徒が合格しました。

スクール21草加松原本部教室には、難関校合格のノウハウがあります。

合格おめでとう。草加松原本部教室の合格者のみなさんからメッセージをいただきました。その一部をご紹介します。

大宮・栄東・開智合格

竹田 希希さん(松江中)

私は中3の春期講習の直前にスクール21に入りました。入ったばかりのころは、今と違う高校を目指して、自分が大宮高校に合格することになるとは思いませんでした。塾に入るときに受けたテストの結果を聞いて、SGに入るか、SUに入るか迷ったのを今でも覚えています。あのとき、志望校を上げて、SUに入る選択をして本当に良かったと思います。この一年間は、苦しくない時間の方が少なかったです。たくさんある模試の度に緊張して、結果を見て少し安心しても、次は下がるかもしれない、もうできないかもしれないとばかり思って、たくさん勉強することの繰り返しで一年を過ごしました。一番印象に残っているのは冬期講習です。毎日朝から夜まで塾で勉強しました。特に苦手教科の数学に力を入れてたくさん問題を解きました。その成果が1月以降の模試の結果に出たことが本当に嬉しかったです。毎日、キツイ思いをしながらも頑張ったこと、塾の先生がかけてくださった言葉が、受験当日の私の自信になりました。一年間、私はたくさんの周りの人の優しさや温かさを感じました。そのおかげで、私は精一杯頑張れたし、自分を成長させられたと思います。本当にありがとうございました。

浦和一女・淑徳与野・春日部共栄合格

K.Tさん(松江中)

私は中3の夏に浦和一女の学校見学に行き、一女生のキラキラした姿に憧れて、SGクラスからSUクラスに上がりたいと思うようになり、そこからたくさん勉強し、9月の北辰で結果が出て、仲良かった友達と一緒にSUに上がることができました。大変だったのはここからです。SUに行くこと、自分よりも優秀な人がたくさんいて、そこで初めて自分の力のなさを感じました。私が目指すところは、こんなにも高いのかと何度も絶望し逃げようとしていました。受験が近づいてくると、焦り始めましたが、その時期心の支えになったのは、一緒にSUに上がった友達でした。私立入試に向けて一生懸命勉強しているその子はとてもかっこよくて、私の憧れでもありました。私はその子と一緒に勉強するようになり、1月には毎日自習室で勉強するようになり、その結果、私立高校に合格することができました。県立入試まではあつという間で、理社を一生懸命詰め込んでいたら、すぐに受験前日になっていました。合格できたのは最後まであきらめなかったからだと思います。北辰テストではいつもC判定だったけれど、本当に諦めなくて良かったです。後輩のみなさんも、自分を信じていれば大丈夫です。みなさん、最後までがんばってください。

浦和一女・淑徳与野・春日部共栄・江戸川女子合格

M.Kさん(花栗中)

私の塾生活は勘違いから始まりました。小学生のとき、周りの子が塾に入り始め、私も入った方がいいのかなと思いつきました。しかし、その後、その子たちは中学受験のために、塾に入っていたことを知りませんでした。しかし、私は合格実績が良いこの塾をやめるのはもったいないと思い、続けました。そして今、私は辞めなくてよかったと思っています。なぜなら楽しかったからです。いい友達、いい先生にたくさん出会うことができました。私は志望校も、クラスも、コロナ変わるようなわがままで面倒くさい気分屋だったと思いますが、文句も言わず、そばにいてくれる友達や、熱心に指導してくださった先生方には感謝しかありません。私はあまり挑戦をするようなタイプではなく、ビビりで、私立の希望のコースが取れなければ一女も受けないと考えていました。また、夏休みの最後、御三家に行きたい気持ちが少しでもあるならSUでやってみないか」と言われなかったら、私は一女を受けていなかったと思います。教室長の平山先生は私の人生を変えてくれたのかもしれない。いろんな意味で先生には感謝しています。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

中央大学・中央大学杉並・開智合格

石井 遼斗くん(栄中)

私は中学1年生の4月からスクール21草加松原教室に入りました。中学1、2年生の頃は、勉強に全く興味がなく、塾から出された宿題もやらずに怒られ、塾という存在が嫌いでした。しかし中学3年生になり、このままでは志望校に受かるはずがないと思い、少しずつ勉強するようになりました。夏休み中の中期特訓では、各教室の生徒らが集まり勉強したので、私にとって、とても良い刺激でした。その後、北辰テストはどんどん成績が上がっていき、さらに駿台テストも、少しずつ結果が出るようになりました。毎日の授業はとても興味湧いて、苦手なところを克服できました。結果、入試では難関附属高校に受かることができました。関わってきたすべての先生方には感謝しかありません。これからスクール21での学びを生かして頑張っていきたいです。

越谷北・春日部共栄合格

野崎さん(花栗中)

私は努力することが苦手です。なぜなら、自分に甘く、辛いことが嫌いだからです。そもそも私には集中力というものがありません。難しい問題があると(休憩)と言って勉強をサボっていました。中3の夏休みも、何となく朝から塾で自習をしていましたが、勉強していたのは前日の塾の宿題をノロノロとやっていただけでした。今で学校のテストを何となくこなして、そこそこ良い成績を取っていたので、心のどこかで受験もなんとかなるかなと思っていました。そのため、夏休みの後も成績はほとんど変わらず、上がった下がりたりを繰り返していました。なんでそんなにノロノロ勉強してしまっただろうかと、今になって考えてみると、当時はおそらく何を勉強したらいいのかわかっていなかったんだと思います。結果、12月くらいに自分が覚えきれない部分がたくさん出てきました。私はようやく焦り出しました。覚えなければいけないことが多すぎるし、過去問もやらなければならず、急に時間に追われるようになりました。もっと夏休みに勉強すればよかったと何度も後悔しました。特に英語と社会がひどかったです。そもそも基礎の単語を知らなくて、残り2ヶ月くらいで必死に頑張りました。社会は年号を1から自分でまとめ、年表を作りました。それが完成したのは2月くらいです。その後、自分の年表でひたすら時代の流れを確認しました。だから、社会の点数が上がったのは最後の県立判定テストでした。しかし、英語は2月の学力判定模試、県立判定テストとともに30点台でした。入試直前には、第一志望校を変えるか迷いましたが、平山先生から落ちた後悔より、受けなかった後悔の方が大きいと言われ、志望校を変えずに受験することができました。本当にありがとうございました。そしてSGの授業を担当してくれた平山先生、飯野先生、光本先生、名取先生、天野先生、ありがとうございました。私はこのスクール21が大好きです。今まで本当にありがとうございました。

越谷北・春日部共栄合格

S.Tくん(栄中)

私はスクール21に中1の冬から通い始めました。初めのうちはただ塾に行っておけばいいと思い、宿題もあまり真剣にやっておかなかったと思います。本当にやり始めたのは中3の夏の終わりです。けれど、あまりうまくいっていませんでした。北辰テストでは波が激しく、成績が安定しませんでした。そんな中で、平山先生との三者面談で言われたのが、「できなかったところをできるようにする」でした。テストや授業内で扱ったもののでできなかったところを復習してできるようにするということです。これをやり始めたことで、ちゃんとできるようになりました。そのうち受験が近くなり、たくさん過去問を解き、そのやり直しが大変でしたが、最後までやりきって合格することができました。スクール21と、優しくわかりやすく教えてくれる先生たちに出会えたことは、中学生の自分にとって、とてもありがたかったです。本当に感謝しています。私を合格に導いてくれてありがとうございます。ここでの日々を一生忘れません。